



2023年11月14日

各位

会社名 不二硝子株式会社
代表者 代表取締役社長 小熊 信一
(コード番号 5212 東証スタンダード)
問合せ先 取締役総務部長 高濱 英司
(TEL 03-3617-5111)

第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2023年5月15日に公表しました2024年3月期第2四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年9月30日)の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想値と決算における実績値との差異について

2024年3月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績の差異(2023年4月1日～2023年9月30日)

(単位:百万円, %)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当 り四半 期純利益
前回発表予想(A)	1,500	100	110	70	34.05円
今回発表実績(B)	1,509	158	169	104	50.87円
増減額(B-A)	9	58	59	34	—
増減率(%)	0.6	58.9	53.9	49.4	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	1,432	117	128	79	38.79円

2. 差異が生じた理由

当社グループの2024年3月期第2四半期の売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され、経済活動の正常化が一段と進み経済の回復が期待される中、当社の主需要先である医薬品業界においては、新型コロナウイルス感染症による医療機関への受診抑制状況が見られる影響で、需要先において在庫調整傾向が続いており、第2四半期までの受注数は計画を下回りました。しかしながら、当社グループといたしましては、主力製品であるインフルエンザワクチン用容器「管瓶」のほか、今期の受注に備えるため前期後半より製品在庫の確保に努め供給した結果、前年実績を上回りました。

利益面につきましては、原油価格の高騰による製造資材の値上げ及び人件費の上昇を踏まえ、前四半期に実施した当社製品価格の改定とともに、稼働率・歩留まりの向上及び経費削減に取り組んだ結果、当第2四半期は、主力製品であるインフルエンザワクチン用容器「管瓶」の出荷時期も終盤となり、製品在庫が更新されたことに伴い製品価格改定による利益率の上昇効果は薄れてきましたが、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれも当初の予想を上回りました。

なお、2024年3月期通期連結業績予想につきましては、市場環境等が不透明なため前回発表予想を変更しておりません。今後、業績予想修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

以上